

ユーザ レポートの生成

Cisco Unified CallManager Bulk Administration(BAT)には、レコードを効率的に管理するためのレポート機能があります。レポートを作成し、保存して、電話機、ユーザ、ユーザデバイスプロファイル、マネージャとアシスタント、およびゲートウェイレコードについての情報を利用できます。これらのレポートは、ファイル名を指定して保存できます。また、Cisco Unified CallManager の最初のノード上のフォルダに格納して再表示および印刷できます。

その他の情報

詳細については、P.21-3の「関連項目」を参照してください。

ユーザ レポートの生成

ユーザのレポートは固定形式です。クエリー オプションを指定せずにすべてのユーザのレポートを 生成できます。また、限定されたクエリー オプション セットを指定できます。

ユーザのレポートを生成する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ1 [Bulk Administration] > [ユーザ] > [ユーザレポートの作成] の順に選択します。[ユーザの検索 と一覧表示 (Find and List Users)] ウィンドウが表示されます。



(注)

クエリーを指定せずにすべてのユーザについてのレポートを生成できます。また、次に示す手順で、特定のユーザのレポートを生成できます。

- ステップ2 [検索対象: ユーザ、検索条件] スクロール ボックスで、クエリー オプション ([ユーザ ID]、[部署名]、[名]、[ミドルネーム]、[姓]、[マネージャ]) を選択します。
- **ステップ3** 2番目のドロップダウン リストボックスで、次の検索条件から選択します。
 - [が次の文字列で始まる]
 - [が次の文字列を含む]
 - 「が次の文字列と等しい]

- [が次の文字列で終わる]
- [が空である]
- 「が空ではない」
- **ステップ4** 検索フィールドボックスに、検索対象の値(たとえば、正確なユーザ ID またはユーザの姓)を入力します。

検索フィールドボックスに複数の値を入力するには、カンマで区切ります(例: John J, Paul P, Sue S, Joe J)。



ヒント

データベースに登録されているすべてのユーザについてレポートを生成するには、検索 テキストを入力せずに**[検索]**をクリックします。

- ステップ 5 [検索] をクリックします。検索されたユーザレコードのリストが表示されます。
- **ステップ6** [次へ] をクリックして、レポートのタイプについての詳細を選択します。クエリーのタイプを変更する場合は、[戻る] をクリックします。
- ステップ7 [ファイル名 (File Name)] フィールドに、このレポートの名前を入力します(必須)。
- **ステップ8** [使用可能なフィールド (Available Fields)] ドロップダウン リストボックスで項目を選択し、矢印を クリックして項目をこのレポート リストの [選択されたフィールド (Selected Fields)] に移動します。レポートに含めるフィールドは複数選択できます。
- ステップ9 このレポート リストの [選択されたフィールド (Selected Fields)] 内の項目の順序を変更するには、項目を選択し、上向き矢印または下向き矢印をクリックして項目をリスト内の別の位置に移動します。
- ステップ 10 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- **ステップ11** [今すぐ実行] オプション ボタンをクリックしてレポートを即座に生成するか、[後で実行] をクリックします。
- ステップ 12 [送信] をクリックして、ユーザレポートを生成するジョブを作成します。
- **ステップ 13** Bulk Administration メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用して、このジョブ のスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、第51章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログファイルの詳細については、P.54-3の「BAT ログファイル」を参照してください。

レポート ファイルは、Bulk Administration メニューの [ファイルのアップロード/ダウンロード] オプションを使用して検索またはダウンロードできます。詳細については、第 2 章「ファイルのアップロードとダウンロード」を参照してください。

その他の情報

詳細については、P.21-3の「関連項目」を参照してください。

レポート ログ ファイルの表示

レポート トランザクションごとにログ ファイルが生成され、Cisco Unified CallManager サーバの最初のノードに格納されます。このジョブのログ ファイルへのリンクは、このジョブの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウにあります。詳細については、第51章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

その他の情報

詳細については、P.21-3の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- ユーザレポートの生成(P.21-1)
- レポートログファイルの表示 (P.21-3)

関連項目